



KUMAMOTO

GREEN Rotary-Club

The Weekly Bulletin

Kumamoto green rotary-club district 2720 rotary international

国際ロータリー 「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」

R.I. 会長 シェカール・メータ

地区方針

「ロータリーのパワーは親睦が生み出す！
あらゆる場面を親睦の機会に～話しかけよう～」

R.I. 2720 地区 ガバナー 大森克磨

熊本グリーンRC 「繋げよう・伝えよう 希望を！」

熊本グリーンRC 会長 田中純司



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021～
2022年度
テーマ

■例会日：毎週月曜日 18:30～19:30
■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル
TEL096-326-3311

■創立：平成元年2月22日 ■会長：田中純司 ■幹事：田中慎二 ■会報担当：江上泰弘
■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内
TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@serc2720.org

国際ロータリー
第2720地区

熊本グリーンロータリークラブ週報

令和3年11月1日

第1424回

2021 - 2022 年度 第11回

【例会】

★コロナウイルス感染防止の為、ロータリーソングは「マスク着用」にて歌唱します。

- ・「君が代」(第1週目)
- ・「君と語ろう」(熊本グリーンRCの歌)

1. 閉会・点鐘 18:30

2. 食事と交歓

来訪者紹介 (田中純司 会長)

- ・卓話者:(公財) 経済総合研究所
研究員 大久保裕真 氏
- ・卓話随行者:(公財) 経済総合研究所
主任研究員 松永雄亮 氏

友情の握手

*今年度より「グータッチ」で行います。

会長スピーチ (田中純司 会長)

コロナウイルス感染症による「まん延防止等重点措置」が解除されて、1ヶ月が経

ちました。街の中も少しずつ活気を取り戻してきたみたいですが、ウィルスがなくなったわけではないので、引き続いて感染防止対策が必要に

思います。感染防止で重要なファクターの一つに換気があります。今日は換気についての話をしたいと思います。飲食店の認証店を取得するための換気設備の条件は、建築基準法の居室の換気基準に準じています。換気条件は客数と従業員数に30m3/hを掛けたものが必要換気量となります。更に有効な給気口も必要です。

建築基準法は建物を建てるための最低の基準が決められている法で、換気に関しては3つの事柄に決まりがあります。今話した居室の換気、台所や厨房の火気を使用する部屋、そして2003年に改正建築基準法で追加された俗にシックハウス法と呼ばれているホルムアルデヒド等の化学物質を排除するための換気基準があります。居室の換気は自然換気でも機械換気でも

グリーンロータリー・クラブの例会日がきても、出席するかどうか決めるには及びません。というのは、私にとって出席は決まりきった事だからです。これは、ロータリーに入会したとき受入れた義務の一つです。

卓話予定

- 11/8 「育児・介護休業改正法の実務対応」
社会保険労務士事務所 プロセス・コア 社会保険労務士 山下 稯二 氏
- 11/15 「持続可能な農業を目指して」
公財) 地方経済総合研究所 研究員 財津 孝史氏
※熊本北RCとの合同例会

[熊本グリーンRC ホームページアドレス] <http://www.kg-rc.com/>

良くて、自然換気では換気に有効な開口(窓等)の面積が決められています。これが満足されなければ、不足分を機械換気で補てんすることになります。コロナウィルス感染症対策では、機械換気のみで先ほどの基準が適用されました。仮に 50m² のお店に 25 人のお客さんがいれば 25 人 x 30m³/h = 750m³/h となり部屋の空気が 1 時間に 6 回程度入れ替われば基準を満足することになります。

火気を使用する部屋の換気では、プロパンガスとか都市ガスの種類で理論排ガス量の数値が決まっています、燃料の消費量(KW)に理論排ガス量を掛けた数値の 20~40 倍を必要換気量としています。焼肉店などはコンロ1台で 300m³/h 程度の換気量が必要で約 10 人分になります。よって 1 時間に 10 回~20 回程度空気が入れ替わることになります。シックハウス法は 24 時間換気とも言い、1 時間に 0.3 回~0.7 回の換気量が決められています。

換気の機器については次回にします。

幹事報告 (田中 慎二 幹事)

■ 報告事項

本日の例会終了後に「定例理事会」を行います。理事・役員の皆様はお残り下さい。

■ 報告事項 (その他のロータリー関係)

国際ロータリー2720 地区「地区大会」の開催予告

1 日目 2022 年 5 月 13 日(金)

- ・ 8:35ST 親睦ゴルフ大会
(城島高原ゴルフクラブ)
- ・ 17:00~ ガバナー補佐・会長・幹事会議
(ホルトホール大分)
- ・ 19:00~ 地区会員交流会・表彰式
(ホテル日航大分 オアシスタワー)

2 日目 2022 年 5 月 14 日(土)

- ・ 11:30~ DRUM TAO 公演
(大分いこいの道広場)
- ・ 13:00~ 本会議・記念公演
(コシノジュンコ)(ホルトホール大分)
- ・ 18:30~ RI 会長代理歓迎晩餐会
(レンブラントホテル大分)

[例会変更・取り止め]

<例会変更>

[熊本江南 RC]

11 月 17 日(水)の例会は、職場訪問例会のため、同日 12:30 より、桜の馬場城彩苑にて行い、熊本城を見学します。サインメーカーキャップは行いません。

[熊本りんどう RC]

11 月 18 日(木)の例会は、4 RC 合同ガバナー公式訪問のため、同日 12:30 より神園山荘にて行います。サインメーカーキャップは行いません。

<例会取り止め>

以下の例会は、祝日週のため、例会を取り止めます。サインメーカーキャップは行いません。

[熊本りんどう RC] 11 月 4 日(木)、25 日(木)

慶 事

(河島一夫クラブ管理運営 親睦担当長))

11 月誕生祝い 上田 観一 S22.11.3



出席報告

(山下佳介クラブ管理運営 出席担当長)

	会員総数	22名	出席率
11月1日	出席免除会員数	1名	68.18%
	計算上会員数	22名	
	出席会員数	15名	
10月4日	前回の出席会員数	13名	66.67%
	メイクアップ数	1名	
	修正出席会員数	14名	
メイクアップ済み会員及びメイクアップ訪問先			
・10/19 熊本東RC 河島 君			

委員会報告

「2021年度 第1回親睦ゴルフ会」について

報告者：ゴルフ部 部長 山下 佳介 会員

日時：令和3年11月17日(水)

9:15集合/9:48(INスタート)

場所：阿蘇グリーンヒルCC(西原村)

プレー代：

19,450円(キャディ付き・食事付き)

27,250円(キャディ無し・食事付き)

スマイル

(西村和真クラブ管理運営 スマイル担当))

●田中 純司 君、田中 慎二 君 「昨日で選挙も終り、バタバタした10月も終わりました。11月に入り、今年も後2ヶ月、コロナに負けず、身体に気を付けて過ごして行きましょう。本日の卓話者、大久保様、宜しくお願い致します。」

●仙波 洋八 君 「大久保様のご来訪に感謝します。熊本地方経済研究所といわれていた時代に勉強に行かされ、お世話になりました。これからも益々の発展を祈ります。」

●上田 観一 君

①「誕生祝いありがとうございます。体に気を付けていつまでも元気でいたいと思います。」

②「先週は東北に旅をして来ました。素晴らしい紅葉を観る事が出来ました。4日間

の旅でしたが、もう、少し疲れる様になりました。元気に頑張りたいと思いました。」

●大友利行 君 「今日の卓話者の大久保様に歓迎のスマイルです。」

●松村 秀逸 君

①「昨日の衆議院選挙も終わり、皆様には自民党を応援して頂き、政権与党として引き続き承認 頂きました事に心より御礼申し上げます。ありがとうございました。」

②「本日の卓話者の大久保裕真様に心から感謝してスマイル致します。」

●荒木 一之 君 1 「昨夜はハロウィンで上通り、下通り界限は大変賑わったようです。コロナも少なくなり、街に人が戻って来ているようなので、いろいろなイベントが今後開催出来ればと思います。」 2 「本日の卓話者、地方経済総合研究所の大久保裕真様の卓話楽しみにしております。」

●赤尾 玲子 君 「お陰様で2ヶ月目になりました。皆様には暖く迎えて頂き感謝致します。」

●宮部 康弘 君、江上 泰弘 君、栗山 義則 君、西村 和真 君 「大久保様の卓話楽しみにしていました。金融市場の話、勉強させていただきます。」

3. 例会プログラム

紹介者：宮部 康弘 会員

(公財) 経済総合研究所 大久保裕真 氏
演 題 「証券市場のテーマを読み解く」



4. 閉会・点鐘

*例会終了後「定例理事会」開催

4. 道路のゴミ拾いで再始動 — 第2770地区学友会 —

緊急事態宣言が解除されて2回目の週末となる10月10日、第2770地区（埼玉県南東）米山学友会が主催する「クリーンアップウォーキング」が行われ、学友と奨学生、ロータリアンら総勢26人が参加しました。

このイベントは、コロナ禍でほとんど休眠状態となっていた同学友会が、地域への貢献とともに、奨学生や若い学友たちにもっとロータリーファミリーとしての体験をしてもら



いたいと考えた企画です。

10日はその第一弾として、同地区第1グ

ループの区域にあるJR浦和駅から別所沼公園までおよそ2kmの道中を、三人一組でゴミを拾いながら進みました。今後も地区内第2～12グループで同様の活動を実施できるよう、日程を調整中ということです。

同学友会会長の金正録さん（2011-13／大宮西RC）は、「ようやく現役奨学生との交流を深めることができた。ゴミ拾いをした人はポイ捨てをしなくなるし、綺麗になった道に戻りながら皆充実感でいっぱいになった。自分の子どもと一緒に参加したが、良い体験をさせることができた」と、語っていただきました。



5. 大学学長に就任した米山学友

現在、京都精華大学の学長を務める米山学友のウスビ・サコさん（マリ／1992-94／京都北RC、現在同クラブ会員）。高校卒業後、中国の北京語言大学、南京東南大学を経て来日した経歴の持ち主で、専門は空間人類学。2001年に同大教員として着任し、2018年4月より学長に就任しました。最近、著書や新聞寄稿、ニュース番組のコメンテーターとして、日本社会や若者へ多様性や共生の在り方を問うメッセージを発信しています。

今年6月24日の日経新聞「交遊抄」で、ウスビ・サコさんの寄稿が掲載されました。タイトルは「低姿勢な父」。父とは、ウスビ・サコさんの奨学生時代のカウンセラー、小野内会員のことです。

「お金をもらいにクラブに行くと“世話人”なる男性が現れた。家まで送ると言い、車の後部座席のドアを開けてくれる。この奨学金は運転手までつくのかと感心した」。後に日本人女

性と結婚する際も、小野内会員が実父かのように口添えしてくれたエピソードを経て、「マリでは企業の重役は車の後部座席のドアを開けたりはしない。でも、地元の名士である小野内さんは院生の私にそうしてくれた」「私も今は学長という職にあるが、誰に対しても低姿勢でフラットに接したい」という文で結ばれています。

サコさんのように、多くの米山奨学生はカウンセラーやロータリアンの振る舞いから学びます。コロナ禍が落ち着き、この事業の真髄である交流が各地で再開されることを願わずにはられません。

